

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.60

令和3年2月10日 文責 校長 林 寛



大都市に出されていた緊急事態宣言の延長が決まり、まだまだ気を緩めることはできませんが、本校の子供たち先生たちは元気に過ごせています。室内の活動や登下校中のマスク着用についても、生活朝会の中で「自分を守るため」「周りの人たちを守るため」ということを全校で再確認しました。2/2付の佐賀新聞には、新型コロナウイルス感染症の後遺症についての記事が出ていました（コロナ後遺症「いつまで」）。感染後、検査で陰性になったものの、倦怠感や息苦しさなどの後遺症に長い間苦しんでいる人もいるという内容でした。新型コロナウイルスについては、今後も正しく理解し、正しく恐れながら完全予防に取り組んでいきます。

縄跳び大会

今週の金曜日(2/12)に
縄跳び大会が実施されま

す。学年ごとに、「個人跳び」と「団体跳び」の2つの競技に挑戦し、学級対抗で優勝を目指します。

保護者様の応援も可能です。当日の体調管理とマスクの着用、参観者同士の距離をとり、会話を控え、大声を出しての応援は控えてください(制限ばかりですみません)。実施する場所は、運動場北です。実施の目安の時間は、右の通りです(JA 駐車場をご利用ください)。

②校時・・・2年生、4年生

③校時・・・1年生、6年生

④校時・・・3年生、5年生



家庭学習がんばろう週間

2/12(金)～2/18(木)

縄跳び大会と同じく、2/12(金)からは、中学校の定期

テストの実施に合わせて、「家庭学習がんばろう週間」が始まります。いつもより少し多めの「ほめ言葉」や「応援」を子供たちにしてあげてください。応援してくれる人がいると、子供たちは頑張ります(頑張れます)!!

頑張っている、頑張ろうとしている姿を見たら

→ → → さすが しらなかつた すごいね センスいいね そうなんだ
(「ほめ言葉・さしすせそ」)

がんばる教育実習生

2月1日(月)から、本校を卒業した2人の大学生が養護教諭の教育実習にきて、がんばっています。この時期の教育実習は異例のことなのですが、2人とも多くのことを学びたいと必死です。保健室での来室者対応だけでなく、子供たちの前に立って授業をしたり、ほけんだより(臨時号)を作って配布したり、薬剤師の先生の検査に立ち会ったり、校内の消毒液のチェックをしたりと、密度の濃い毎日を送っています。今までで一番忙しい2週間かもしれません。

ありがとうございました

保護者の方より、手洗い用の液体せっけんをいただきました。子供たちのために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

※引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温をお願いします
(本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない)。

学校ホームページ
こちら

